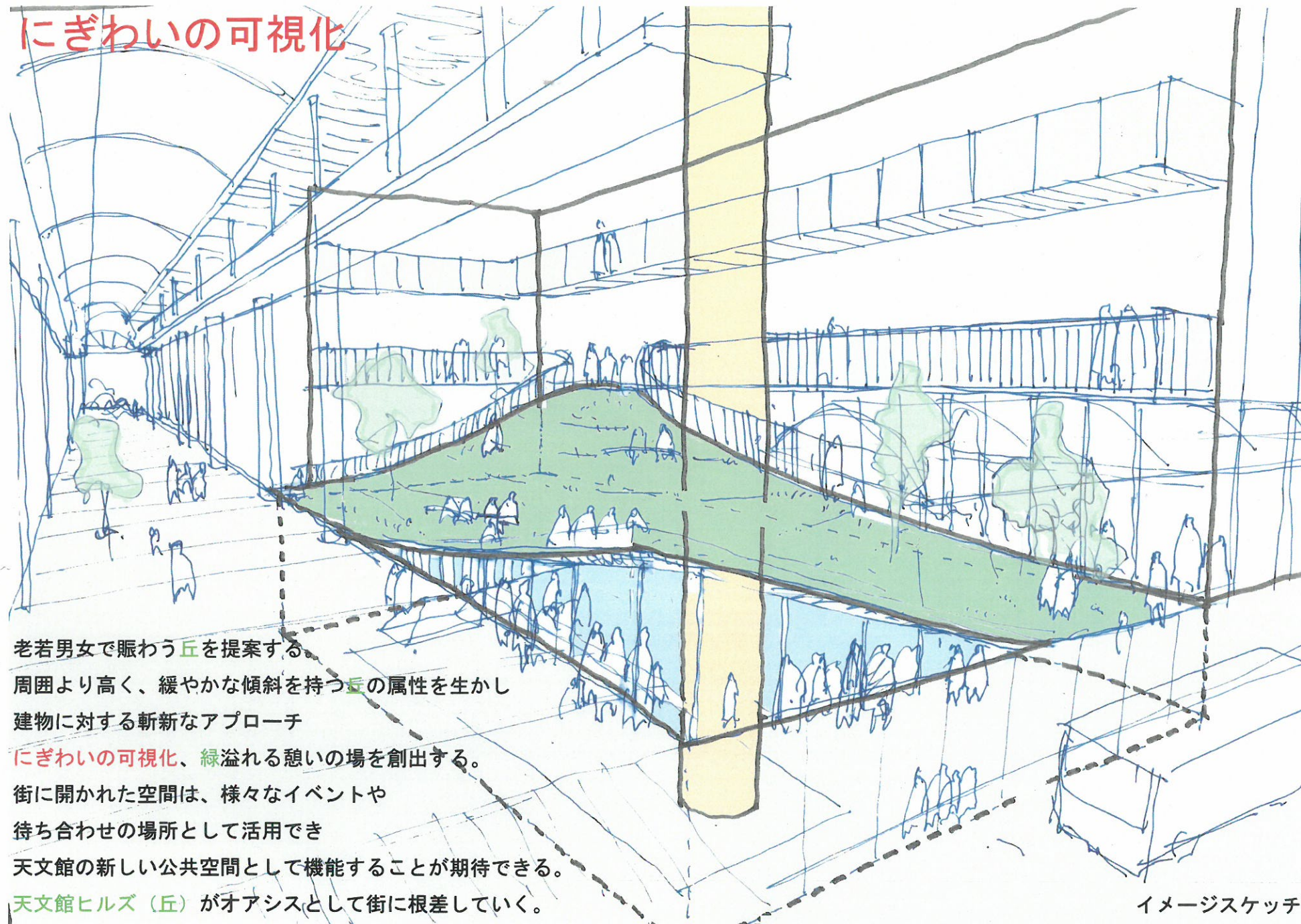
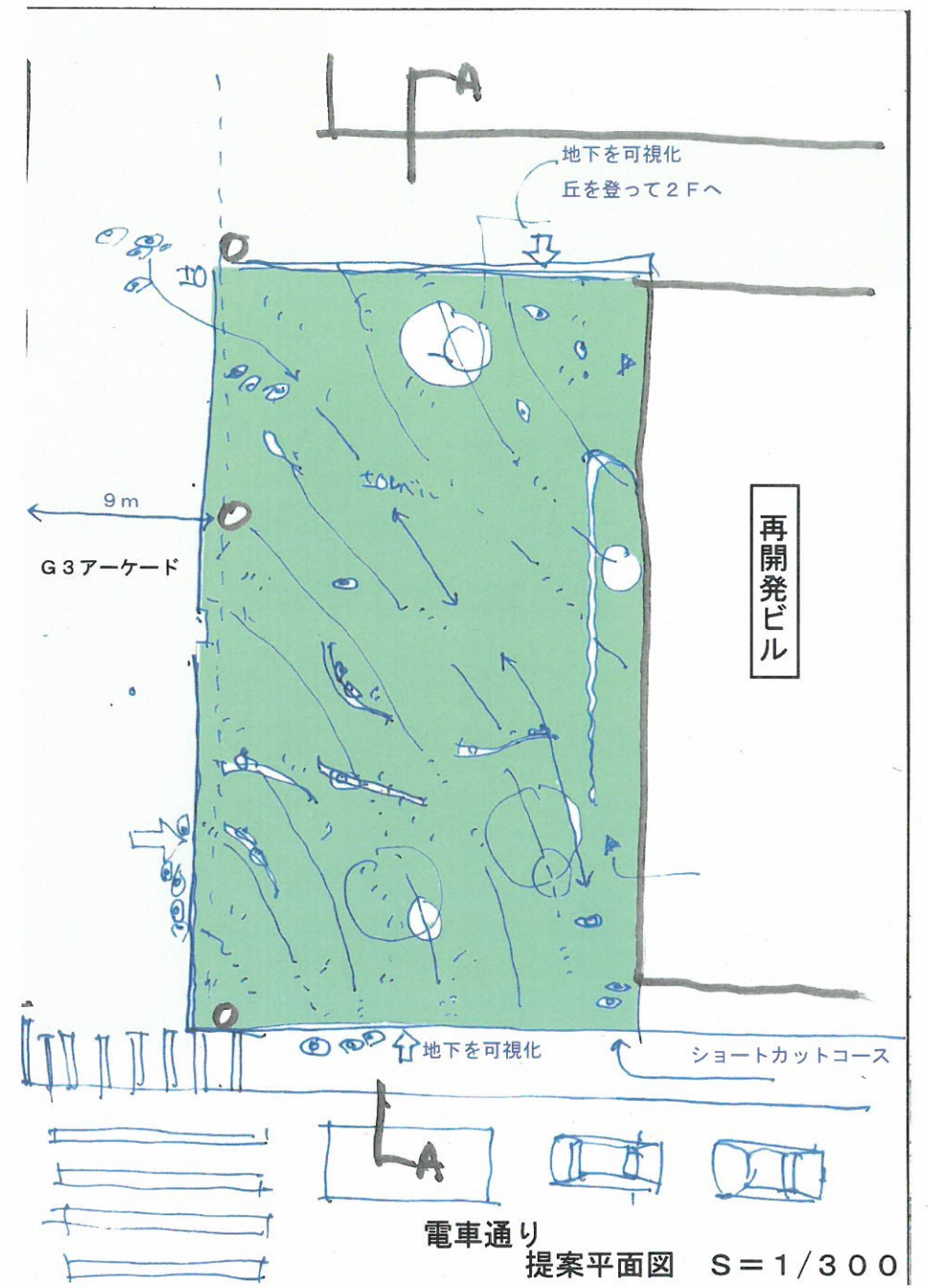


にぎわいの可視化



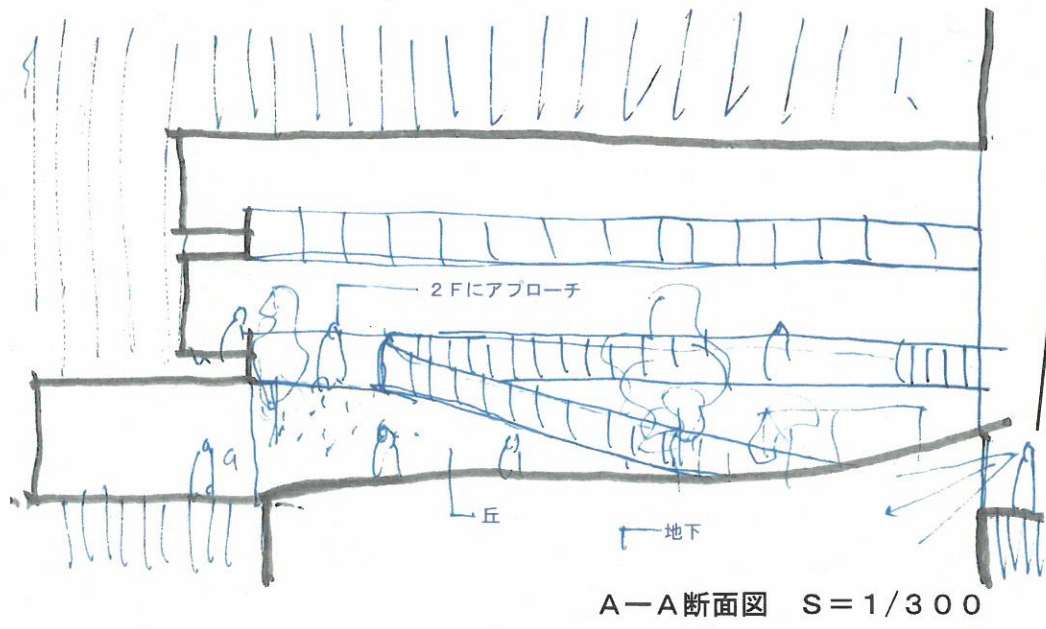
老若男女で賑わう丘を提案する。
 周囲より高く、緩やかな傾斜を持つ丘の属性を生かし
 建物に対する斬新なアプローチ
にぎわいの可視化、緑溢れる憩いの場を創出する。
 街に開かれた空間は、様々なイベントや
 待ち合わせの場所として活用でき
 天文館の新しい公共空間として機能することが期待できる。
 天文館ヒルズ（丘）がオアシスとして街に根差していく。

イメージスケッチ



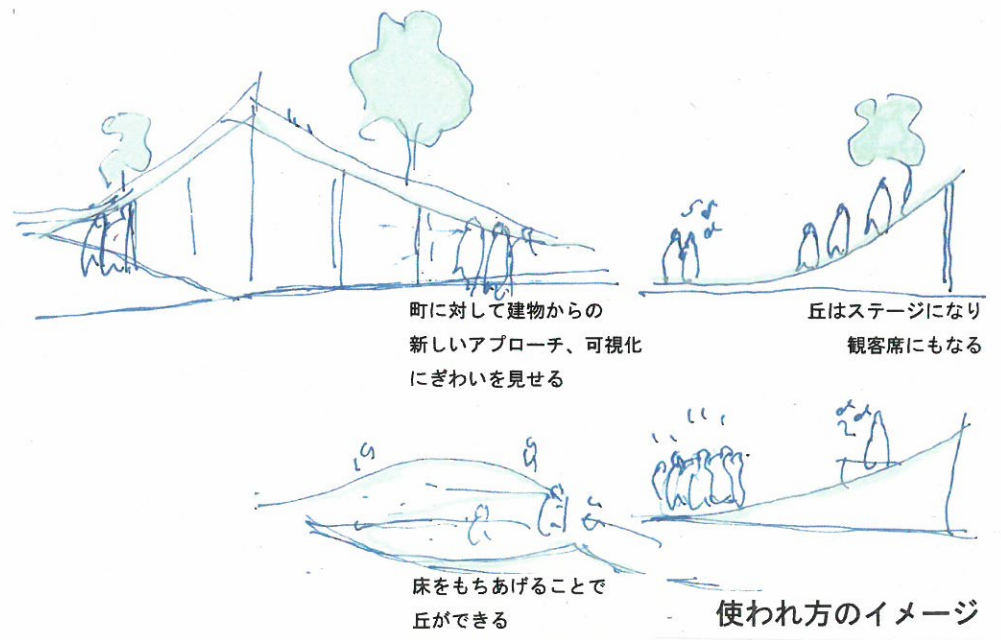
再開発ビル

電車通り
提案平面図 S=1/300



A-A断面図 S=1/300

普段見えない地下のアクティビティを可視化



街に緑を 建築に夢を